

丸山理事長が石川県庁を訪問し、当共済組合の教職員のメンタルヘルス対策について説明しました

丸山理事長が、令和6年5月30日に石川県庁を訪問し、馳知事、徳田副知事、北野教育長（当共済組合石川支部長）と面会しました。

丸山理事長より、本年1月に発生した能登半島地震へのお見舞いをお伝えし、被災地の復興状況などをお聞きしました。

教職員のメンタルヘルス対策については、教職員の置かれている現状として、病気休職者の増加が喫緊の課題であること、その課題に対応するため、当共済組合では今年度の重点事項として直営病院の心理専門職を増員し、メンタルヘルス対策を強化していくことを説明しました。

なお、馳知事との面会の様子については、同年5月31日付の北國新聞にも掲載されました。



馳知事と丸山理事長



徳田副知事と丸山理事長



北野教育長と丸山理事長